

委員会通信

消防署西部出張所の 移転建設事業について

12月8日に開かれた総務委員会において、消防署西部出張所の移転建設事業について、移転建設用地の取得が完了したことから、建設概要及び今後の建設スケジュールが報告されました。



現在の消防署西部出張所

建設概要は、庁舎が鉄骨造平屋建、延べ面積約853㎡。訓練施設が、鉄筋コ

ンクリート造2階建の延べ面積約50㎡となります。

庁舎は、内部に消防ポンプ自動車2台、救急自動車2台が駐車できる車庫を備え、また隊員の仮眠室は個室になります。

建物は周辺の農地に配慮した位置・高さとしていきます。

今後のスケジュールとしては、4年度に用地造成工事等、5年度に庁舎建築工事等を経て、6年度運用開始の予定です。

次期一般廃棄物最終処分場の整備について ほか

12月10日に開かれた文教委員会において、次のとおり報告がありました。

●次期一般廃棄物最終処分場の整備

大塚町にある現在の一般廃棄物最終処分場は、令和10年度末頃に埋立容量に達する見込みであることから、次期最終処分場施設整備構

想を策定しました。

次期最終処分場の候補地選定に当たっては、法規制等の整理、立地可能区域の明確化等を行い、候補地の抽出・評価をし、最終候補地に一色町大石山、東山地内を選定しました。

施設整備構想については、埋立期間、埋立容量、主要施設等を整理し、埋立期間を15年間、埋立容量を6万㎡と設定しました。

今後は周辺地域への説明を行い、合意を得ながら、4年度以降、地質調査、施設整備基本計画の策定等に順次着手し、10年度末までに建設工事の完了を目指します。

●蒲郡市パートナーシップ宣誓制度

パートナーシップ宣誓制度とは、パートナーの関係にある二人のパートナーシップの宣誓に対し、市が独自の証明書を発行することで、市営住宅等の入居が認められるなど、社会的配慮を受けやすくするものです。蒲郡市においては、性的マイノリティの方に限らず、様々な事情により法的な婚

姻ができない事実婚の方も対象とし、「互いを人生のパートナーとし、相互に協力し合うことにより共同生活を行うことを約束した二者の関係」としています。

本制度は法的効力を有するものではありませんが、性的マイノリティの方などに対する理解が広がり、お互いの人権を尊重し、多様性が受け入れられる社会の実現を目指します。

●蒲郡市民病院 新棟建設に伴う調査報告

「市民の健康、生命を守っていくこと」、「市民が安心して医療を受けられること」を将来に向けてさらに確実に進めるため、病院経営に求められる機能などを洗い出し、新棟建設や既存棟改修の必要性について調査しました。

調査の分析結果から、医師数の増加、医療機器の高度化や増設、医療ニーズの増大に対応するため、スペースの拡張が必要な部門も多くなっています。現在の病床数382床を確保しつつ、2次医療機関として、災害対応、感染症への体制

強化、より高度な医療の提供、地域の医療課題に対応するために、新棟を建設し、既存棟と併せて病院機能の強化を図っていきます。

今後、令和4年度に基本設計、5年度に実施設計、6年度に着工の予定です。また、併せて既存棟の改修を行っていきます。

経済委員会 行政視察を行う

先進自治体の事例を学ぶため、11月17日に次のとおり行政視察を行いました。
・常滑市／ボートレースとこなめ



ボートレースとこなめでの視察の様子